〔様式1〕	平成19年度	事	務	事業	評	価	表	
記入年月日	平成19年4月9日	記入	者				連絡先	2303
平成18年度部名	企画部	課	名	男女共同	司参画	課	課長名	木村文江
平成19年度部名	市民活力推進部	課	名	男女共同	司参画	課	課長名	木村文江
事務事業名	男女共同参画推進センター管理運営事業							
予算上の事務事業名	男女共同参画推進センター管理運営費							
1 総合計画にお	ける位置づけ		施策	□ -	ド		18320)
基本目標	標 「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして							
政 策 名	第8章 国際平和と人権が尊重される社会を実現します							
基本施策名	3 第3節 男女共同参画社会づくりの推進							
施 策 名	名 第 2 施策 女性のエンパワーメントによる社会活動への参画促進							
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等								
男女共同参画社会基本法、さがみはら男女共同参画推進条例、男女共同参画推進センター条例及び、 施行規則								
3 個別計画の概	要		概要					
	はら男女共同参画プラン2	1	め、女	性のエン	パワー	-メン	トの支援、	性を図るた 政策・方針 动への男女共
計画年次 13	年度~ 22			た進める		- 6-70	12 2/11 2	:// \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\

事業概要

(1)事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)

(2)対象(誰、何)

•

平成12年度

女性を取り巻〈諸問題の解決及び男女共同参画社会の実現を図るため、男女共同参一市民 画を推進する活動拠点として、センターの事業体系に基づく事業を実施する。

(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。

指定管理者によるセンターの管理運営

- ・指定管理者:特定非営利活動法人 男女共同参画さがみはら
- ・指定の期間:平成18年4月1日~平成21年3月31日(3年間)
- (管理業務の内容)

4 事業形態の区分 施設運営

施設利用の承認等に関する事務 男女共同参画を推進するための事業の実施に関する事務(講座等

▼ 5 事業開始年度

施設等の維持管理 の開催、情報コーナーの運営、市民団体の活動支援)

女性相談事業の実施

単位あたり経費(円)

度

比

25,683

・女性のための一般相談:毎日実施(第4月曜日は除く) ・女性のための専門相談(法律相談、継続面接相談):毎週各1回実施

関連事業・類似事業叉は他市の状況

神奈川県内の男女共同参画センターにおける指定管理者導入状況......2市(横浜市、川崎市)

8	8 事業費の推移 [単位:千円]						
年	度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年	度 平成20年度	
事	業費	34,448	33,454	33,712	34,994	33,844	
	一般財源	26,881	25,457	25,770	28,211	27,061	
	受益者負担金	7,567	7,997	7,842	6,663	6,663	
	その他の特定財源	0	0	100	120	120	
人	、件費の合計	1,067	1,060	1,060	1,060	1,060	
事	業コスト合計	35,515	34,514	34,772	36,054	34,904	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率							
	事業名 (主たる事業名)	男女共同参画の推進に係る講座等の開催				講座等の開催回数 (回)	
年	度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年	度 平成20年度	
事	業コスト(主たる事業)	1,618	1,941	2,121	2,028	2,028	
対	象 数	63	84	106	110	110	

20,009

0.87

18,436

0.92

18,436

1.00

23,107

0.90

10 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの								
指標名 講座等の平均参加者数 (人 / 指標式と と単位 回) 指標の説明 講座等の参加者数 (人) / 講座等の開催回数(回)								
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度			
実 績	53.6	46.6	52.3					
目 標	50.0	50.0	50.0	52.0	54.0			
目標達成度(%)) 107.2	93.2	104.6					
11 成果指標・	・・もたらしたい♬	成果の達成度を数	値化したもの					
指標名 講座等の	指標名 講座第の男性会加索(06) 指標式と 講座第の男性会加老物(人)(講座第の会加老物(人)							
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度			
実 績	22.1	15.7	17.0					
目 標	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0			
目標達成度(%) 110.5	78.5	85.0					
1 2 個別評価								
(1) 妥当性の評値			€に課題がある・					
			とが義務付けら					
			責務を具体化し		である。			
A			上が高い事業であ					
			- ズや行政需要が					
(a) - (a) 			いさわしい事業で					
(2) 有効性の評価			を高める余地が		ごない 」			
			かに大きく貢献					
l B			くきく貢献してい ^ら見て、期待され		: たこし アロス			
□ ・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を享受している。 (3) 効率性の評価 〔A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い〕								
(3) With It Wall		の経費は適正であ		から、C・YN+1 1	'恋い!」			
	・再仟用や非常	が 型動職員などを活	う <u>。</u> 用しても、これり	以上のコスト節減	の金地がない。			
A		や補助等の割合に		<u> Дтогон ини</u>	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			
		方法や実施体制は						
(4) 民間活力また								
			1て、民間で実施					
			1て、市民協働に					
			いるが、さらに民間		果が見込めない。			
10		る方が民間委託寺	手をするより適し	ている。				
13 総合評価(-								
(1) 自動判定結果								
	[] :良好な状態を維持する事業							
	〔 〕:概ね良好な状況である事業 〔 〕:見直しを行う必要がある事業							
	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □							
(2) 事業所管課	長による評価(今往		3)事業所管課長		説明			
	▽」・拡充・充実	,		定管理者により、さ				
1	・現状維持)組みが行われ、施					
拡充・充実	・見直し)増加が図られた。 見を含め市民ニーズ					
	・廃止		たで含め巾氏ニース り、施設の活性化を		ーレヘのドリエにか			
1 4 战田向上及								
14 成果向上及び効率性を高めるための方策 アンケートや実態調査等で利用者のニーズを把握			1 5 課題として認識されたこと 常に利用者のサービス向上を図ることを重点課題と					
	翠調直寺 C利用目の - 里運営に生かすととも		吊に利用者のリーと人向上を図ることを単点課題と し、積極的にセンターの事業 P R 等に取り組み、男性参					
ページ等で積極的に	こセンターのPR活動	かを行い、サー 加	加者の増加に向けた事業展開を図るなど、男女共同参社					
			会の実現への取り組みを推進し、より一層の施設の活性					
化、市民サービスの向上に努める								
	議による評価 (今	後の方向性) (2) 二次評価コン					
() / 31 341 1111 21	・拡充・充実	(<u> </u>				
TD 4 1 / //4+++	☑・現状維持							
┃ 現状維持 ┃	・見直し							
	□□・廃止							